瀬谷中だより　４月号

令和３年４月７日

＜学校教育目標＞
○ 自ら学ぶ力の育成と基礎学力の定着　〔知〕
○ 他者を思いやり、礼儀や規律を重んじる態度の育成　〔徳〕
○ 生命を尊ぶ健康な心と体の育成　〔体〕
○ 社会に貢献し、様々な人と関わり合う態度の育成　〔公・開〕

発　行　横浜市立瀬谷中学校
校　長　熊野　一隆
副校長　市村　美穂子
住　所　瀬谷区中央５－４１
TEL 301-0096　FAX 301-0099

年度初めの気持ちを大切にしよう！

校長　熊野　一隆

３月下旬には、瀬谷中学校に咲いた桜の花も散り始め、「このままでは、４月７日の入学式、始業式まではもたないかな」と感じさせるほど、開花が早かった今年でした。同じように新入生のみなさんも、７日が待ちきれない気持ちだったかもしれません。

新たな気持ちで新年度を迎え、新２・３年生も新たな目標を掲げて今日を迎えたことと思います。とは言え、まだまだ新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から、制限の多い学校生活を強いられることになります。特に新入生には、自由に伸び伸びと活動させることができないのが残念でなりません。ある部活動の顧問から「大会負けちゃいましたよ、まだまだメンタルが弱いですよ。もう少し鍛えて夏の大会に備えたいと思います。」と報告がありました。各部活動が新年度を迎え、新たに出発しています。そして、早くも『春の大会』がスタートしており、生徒たちの活躍が楽しみです。また、各学校行事でも感染防止の取組みを行いつつ、工夫を凝らしながら進めていきたいと思います。

始業式でも話しましたが、アメリカ建国の父ベンジャミン・フランクリンという人をご存知でしょうか。「時は金なり」という名言を残した人です。彼は「人間の幸福というものは、時たま起こる素晴らしい幸運よりも、日々起こってくる些細な努力から生まれる」と言っています。彼は、自らの実践項目を１３にまとめ、手帳に記しました。そして、その一つ一つが実行できたかを毎日振り返りました。「良い習慣を作って、これをしっかり身につけなければならない」と常に自分を戒めていたのです。そして、日々自分に問いかけます。「今日はいかなる善行をなすべきか」そして、一日が終えた夜には、再び自身に問いかけます。「今日はいかなる善行をなしたのか」と。

中学校生活も毎日が同じことの繰り返しですが、『しっかりした学校生活習慣を身につける』という意味で、年度当初が大切だと思います。朝しっかり起き、遅刻しないように学校に登校し、みなと楽しく授業で学習を進め、放課後は興味のある部活動に熱中する生活。その一日一日を繰り返しながら、しっかりとした学力と豊かな人間性を培っていけると信じています。教職員も日々新鮮な気持ちで、子ども達同様に緊張した日を送り、子ども達とともに成長していく学校を目指していきたいと思います。教職員一同全力で教育活動を展開してまいりますので、今年度もご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

令和３年度　横浜市立瀬谷中学校　職員組織 ○印は本年度着任職員です。

	１　年	２　年	３　年		
生徒数	２７８名	３１５名	３１３名	校長	熊野　一隆
学年主任	猪股　誠	成島　昌子	佐々木　雄司	副校長	○市村　美穂子
１組	大畑　朋靖	神﨑　政雄	山中　裕太	教務主任	鵜澤　海
２組	○細川　景衣	○三田　成美	渡部　晴子	生徒指導専任	児玉　涼介
３組	井上　仁	松原　桂	○原　信吾	養護教諭	大久保　朝美
４組	井上　郷子	○沼田　葉月	山本　美香子	養護教諭	石川　美来
５組	近藤　匠	髙瀬　元樹	○花澤　郁代	事務	椿　香織
６組	與野　幸奈	照本　華	中田　俊彦	事務	塩野　民恵
７組	杉山　晴哉	戸村　瑚織留瞳	志賀　友加里	学校用務員	浅尾　隆正
８組		原　昌輝	曽根原　靖高	学校用務員	真仁田　良
11 組	吉井　崇 米谷　彩 ○山下　奈穂	○小川　真由美 米谷　彩	児玉　涼介 澁谷　哲広	AET	未定
				職員室ｱｼｽﾀﾝﾄ	植田　幸恵
学年所属	橋　小百合 ○庄司　美奈 ○板橋　凌 ○石黒　裕 鵜澤　海	今井　順子 原　厚子 大久保　和美 ○吉岡　一毅 林　高弘 茂木　和典 ○佐藤　雅之 ○泉山　友子	宮川　勉 太田　勝人 ○藤沼　亜希子 ○平山　里奈 ○杉田　美樹	学校司書	○細川　幸子
				スクールカウンセラー	○奥野　加苗
				ＳＳＷ	矢田　智宏
				校医（内科）	天野　仁
				校医（歯科）	山之内　正己
				校医（眼科）	和久井　登三子
				校医（耳鼻咽喉科）	斉藤　大
				学校薬剤師	内山　彰

学校メール配信について

今年度もメール配信を行います。内容は、地震に伴う対応やインフルエンザなどの情報、学校行事に関するお知らせ等です。修学旅行や自然教室の様子等、学年別の発信も行います。ぜひご利用ください。

なお、横浜市では、個人情報管理の観点から、年度末に登録されているアドレスをすべて削除させていただくことになっており、新年度は再度手続きが必要になります。お手数ですが、登録をお願いいたします。詳しくは、配付文書でご確認ください。

「セクシュアル・ハラスメント相談窓口」の設置について

横浜市教育委員会では「セクシュアル・ハラスメント防止に関する指針」に基づいて、すべての児童・生徒が安心して学ぶことができる学校づくりを進めています。セクシュアル・ハラスメントは相手の心を傷つけ、その後の成長に避けがたい影響を与えるものであり、個人の尊厳や人権に対する侵害行為であり、決して許すことのできない行為です。本校においても「セクシュアル・ハラスメント相談窓口」を次の通り設置いたしますので、お知らせします。

◎児童・生徒に対する行為の相談窓口担当者
- 生徒指導専任教諭　児玉　涼介
- 人権教育推進担当教諭　米谷　彩
- 養　護　教　諭　大久保　朝美
- 養　護　教　諭　石川　美来

◎教職員・保護者に対する行為の相談窓口担当者
- 教務主任　鵜澤　海
- 人権教育推進担当教諭　米谷　彩
- 養　護　教　諭　大久保　朝美
- 養　護　教　諭　石川　美来

◎教育委員会相談窓口（一般教育相談）
- 教育総合相談センター　TEL　０４５（６７１）３７２６～８

※セクシュアル・ハラスメント相談窓口としても利用できます。

「いじめ相談窓口」の設置について

いじめは深刻な人権侵害であり、絶対に許されない行為です。本校においても「いじめ相談窓口」を次の通り設置いたしますので、お知らせします。

◎いじめ相談窓口
- 各学級担任
- 生徒指導専任教諭　児玉　涼介
- 養護教諭　大久保　朝美
- 各学年主任
- 人権教育推進担当教諭　米谷　彩
- 養護教諭　石川　美来